You, Unlimited

2026年度 第3回 BIZ-NET 研究会

生物多様性を測り、経営を変える。

RYUKOKU UNIVERSITY

昨今、生物多様性を「見える化」し、その価値を社会や経済活動に反映することが重要になってきています。本研究会では、環境DNAによる最先端の生物多様性測定技術と、生態データを統合した**「生物多様性保全総合指数（BCCI）」**の研究開発（※）及び社会実装の取り組みを紹介します。また、**地域づくり**、**企業経営**、**金融**、**政策立案**などへの活用事例を通じて、自然と経済の好循環を支える新たな可能性を展望します。

開催日時：2026年11月11日（水）13：00～14：50
開催方法：ハイブリッド開催（対面＋Web）＜オンデマンド配信あり＞
参加方法：参加費は無料です。申込方法については裏面をご覧ください。
プログラム：13:00～13:05　開会の挨拶
13:05～13:50　講演1「ネイチャーポジティブ社会・経営の実装に向けた考察」
13:55～14:40　講演2「生物多様性の観測技術がネイチャーポジティブに貢献できること」
14:40～14:50　名刺交換・情報交換・学術相談　※対面のみ

講演１「ネイチャーポジティブ社会・経営の実装に向けた考察」

講師：株式会社滋賀銀行 総合企画部 サステナブル戦略室 サステナブル推進グループ長　宇佐見 剛

生物多様性の損失が地域社会や経済活動に及ぼす影響を踏まえ、自然の状態や変化を可視化する**「生物多様性保全総合指数（BCCI）」の研究開発と社会実装の取り組み**を紹介します。
環境DNAや既存の生態データを統合し、地域の自然資本を定量的かつ総合的に評価することで、**住民・企業・行政など多様な主体が共通認識のもとで意思決定できる仕組みづくり**を目指しています。さらに、金融や事業活動との連携による実践事例を通じて、**自然保全と地域経済の好循環**を創出する可能性を考察するとともに、**自然関連情報開示やネイチャーポジティブ経営への活用可能性**についてや、地域における合意形成や政策立案への応用を含め、持続可能な社会の実現に向けた今後の展望についても解説します。

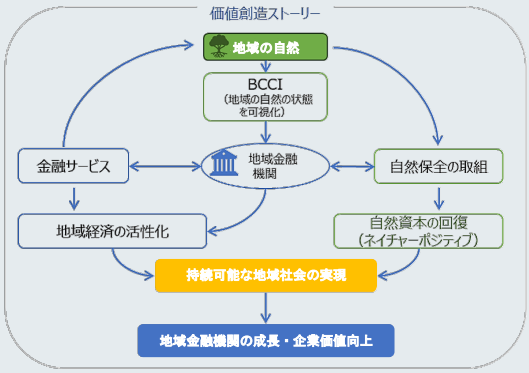


図　価値創造ストーリーの概念図

講演２「生物多様性の観測技術がネイチャーポジティブに貢献できること」

講師：龍谷大学 先端理工学部 環境科学課程 教授 兼 生物多様性科学研究センター長　山中 裕樹

龍谷大学では日本国内で最も早くから、生物多様性観測の技術である**環境DNA分析**の技術開発と社会実装に取り組んできました。現在、世界的に「自然環境や自然資本の保全は事業を行う上で当然であり、事業の基盤を守るための必須の業務である」との基本的認識のもと、**ネイチャーポジティブ社会への転換**が図られつつあり、この流れの中で、環境DNA分析は「どこで自然に負荷がかかっているか」「保全行動がどれほど自然を回復させたのか」を測る技術としてこれまでになく注目を浴びています。
この技術の世界的動向、**行政や経済の分野での進展**、**実務としての分析受託の広がり**など、周辺情報を紹介します。また、滋賀県で展開している生物多様性観測イベント**「びわ湖100地点環境DNA調査」**の2026年度結果についても報告し、生物多様性情報の価値と活用について議論したいと思います。



図　環境DNA分析の概念図

（※）滋賀県の「令和7年度大学連携研究プロジェクト事業研究業務委託」として実施したものです。

申込方法

申込締切日：2026年11月5日（木）

申込方法①：下記のサイトよりお申し込みください。
https://www.ryukoku.ac.jp/nc/event/entry-19390.html

申込方法②：以下のフォーマットに必要事項をご記入のうえ、
メールまたはFAXにてお申し込みください。
E-mail：innovation@ad.ryukoku.ac.jp／FAX：077-543-7771（送付状不要）

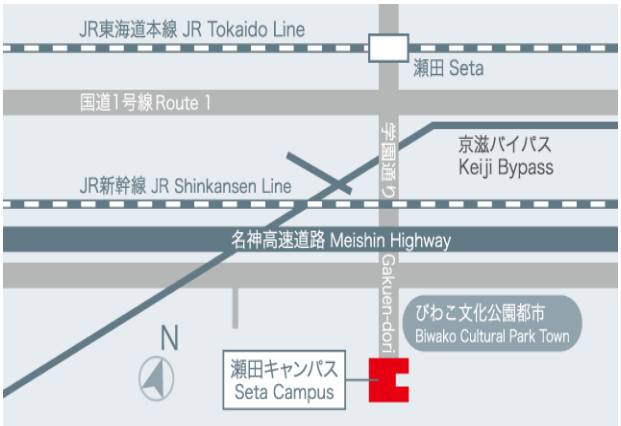
テーマ	**生物多様性を測り、経営を変える。**			
会社名				
所在地	（〒　　－　　） （電話番号　　－　　－　　）			
所　属		役　職		参加場所 対面・オンライン
氏　名		E-mail		
所　属		役　職		参加場所 対面・オンライン
氏　名		E-mail		

※1組織で3名以上が参加される場合は、お手数ですが、本用紙をコピーしてお申し込みください。
※ご提供いただいた個人情報は、本学プライバシーポリシーに基づき、厳重に管理いたします。

注意事項

- 対面で参加される場合は、本学瀬田キャンパスRECホールへお越しください。（先着50名限定）
- Webで参加される場合は、事前にZoomアプリをダウンロードされることを推奨します。
- 申込締切後、登録されたメールアドレス宛に、対面参加の場合は会場連絡等を、Web参加の場合は参加用URL等をお送りします。迷惑メールフォルダに入ってしまうことがありますので、ご注意ください。
- 本研究会では、講演をリアルタイムで配信し、質疑応答の時間も設けます。
- 本講座の投影資料および配信映像の録画、録音、撮影など、複製ならびに二次加工は一切禁止しております。

アクセス



JR琵琶湖線(東海道本線)「瀬田」駅下車
帝産バス「龍谷大学行き」乗車約8分

RYUKOKU UNIVERSITY

龍谷大学　研究・社会実装推進機構
イノベーション推進センター
〒520-2194　滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5
Tel：077-543-7743 ／ Fax：077-543-7771